

■初動対応遅れ認める

広島市の土砂災害で安倍晋三首相が20日朝に出した指示が約2時間公表されなかったことについて、加藤勝信官房副長官は28日、「被害状況の把握などで、いろいろバタバタしていた。事務の遅れがあった」と述べた。

衆院災害対策特別委員会の閉会中審査で、民主党の長島昭久氏が「国民に知らせるのが大事だ。反省してほしい」と追及したのに答えたもので、初動対応の遅れを認めた。

首相は20日午前6時30分、山梨県内の別荘から関係省庁に「国民に対し、情報提供を的確に行う」などの指示を出した後、ゴルフをした。政府が首相指示を報道各社に公表したのは、午前8時30分ごろだった。